

[ホーム](#) » [活動・イベント情報](#) » [フォーラム](#) » 講演会「グラフェンの材料開発に向けた基礎と応用」

講演会「グラフェンの材料開発に向けた基礎と応用」

▽お申し込み方法

趣旨

グラフェンはその幾何学形状とそれに起因する特異な電子状態から、低次元ナノ科学の分野における興味深い研究対象であるのみならず、次世代の機能性デバイス材料および触媒材料の候補としても大いに注目を集めています。グラフェンのデバイス・触媒応用には、グラフェンの合成、キャラクタリゼーション、基礎物性に関する知見の蓄積が必須であります。本研究会ではグラフェンのデバイス・触媒応用に向けた材料開発について、合成から応用まで、本領域を代表する講師の方に、最新の成果に基づいた現状の提示と展望を講演していただきます。

開催概要

共催	触媒学会「表面化学と触媒設計の融合研究会」、筑波大学プレ戦略イニシアティブ事業（第5回つくばグリーンイノベーションフォーラム）
後援	日本表面科学会、日本化学会、フラーレン・ナノチューブ・グラフェン学会、筑波大学学際物質科学研究センター
開催日	2012年08月07日（火）
講演時刻	10:00-17:00
懇親会	17:30-19:30
開催場所	筑波大学 総合研究B棟0110公開講義室
交通	つくばエクスプレス つくば駅下車 関東鉄道バス 筑波大学中央行き または 筑波大学循環（右回り） 第一エリア前下車 徒歩1分

開催内容

時間	講演者	所属	タイトル
10:00~10:50	榎 敏明	東工大	「ナノグラフェンの端：エッジ状態と電子干渉」
10:50~11:30	寺倉 清之	東工大	「グラフェンのエッジおよび構造欠陥と窒素ドーピング」
11:30~12:00	中村 潤児	筑波大	「グラフェンの触媒化学への応用」
12:00~13:00			昼休み
13:30~14:10	吾郷 浩樹	九大	「グラフェンのCVD成長-成長メカニズムと単結晶化に向けて-」
14:10~14:50	未永 和知	産総研	「電子顕微鏡による低次元物質の格子欠陥評価」
14:50~15:10			休憩
15:10~15:50	白石 誠司	阪大	「グラフェンへの電気的・動力学的スピン注入」
15:50~16:30	長汐 晃輔	東大	「金属電極直下のグラフェンは本当にグラフェンか？」
16:30~17:00	岡田 晋	筑波大	「グラフェン複合構造の基礎物性」
17:30~19:30			懇親会（会費3000円）

会場案内

筑波大学 総合研究B棟0110公開講義室



お問い合わせ

国立大学法人筑波大学

〒305-8577
茨城県つくば市天王台1-1-1

連絡先

筑波大 岡田晋
E-mail: green-f[at]comas.frsc.tsukuba.ac.jp
※[at]を@に変更してください。

世話人

筑波大 中村潤児・岡田晋、大阪大 福井賢一

みなさまのご参加をお待ちしております！

お申し込み方法

[こちらをクリック](#)してください。

参加費：無料
懇親会：3000円

Copyright(C) 2011-2013 University of Tsukuba